

## 令和7年度 第2回定例会

開催日時：令和8年2月5日（木） 13：30～15：30

開催場所：宇検村 元気の出る館 ホール

参加機関：障害福祉サービス事業所、相談支援事業所、保健・医療関係、教育・雇用関係、行政

全体進行：碓元氏（宇検村保健福祉課）

協議進行：津村氏（オリーブの丘）

出席者 43名

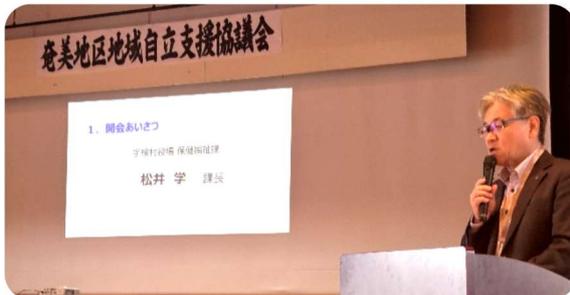
### 0.事業所見学/事業所紹介

○紹介、物販：滝の園



### 1. 開会のあいさつ

宇検村保健福祉課 松井 学 課長



### 2. 各種報告

#### ① 専門部会報告

・ピア部会

（元氏：奄美病院）

・精神部会

（安田：あまみ相談支援センター）

・相談支援部会

（大海：のぞみ園）

・子ども部会

（福田：にこぴあ）

・地域移行支援部会

（津村：オリーブの丘）



### 3.全体協議

『やってみたい!』を支えるチームの力を高めるためには?  
 ~「事前検討会議」が本人の主体性を守る  
 「環境整備」になれるか?~

⇒各 G 架空の事例を用い、事前検討会議のロールプレイを体験。  
 体験してみて、それぞれ感じたことなどを共有する。



**2. 全体協議 (本日の協議テーマ)**

『やってみたい!』  
 を支えるチームの力を高めるためには?  
 ~「事前検討会議」が本人の主体性を守る「環境整備」になれるか?~

※ワークシートを使用した事前支援会議を体験し、その取り組みが、本人の主体性を守ることにつながるかの可能性と限界について話し合います。

### ○グループワーク

#### ◎1 グループ

- ・チャレンジサポート奄美
- ・大島郡医師会
- ・宮崎病院
- ・滝の園
- ・しゃきよう
- ・奄美市福祉政策課



#### ◎事例「当事者同士の恋愛・結婚について」ロールプレイを体験

⇒事前情報をもとにそれぞれが役になりきり、熱い議論が交わされた。  
 当事者の恋愛に対するウキウキした気持ちを応援したいという意見が多かった。  
 支援するにあたり本人の意思が最も大切であることも再認識することができた。  
 本人にとって必要な支援は何か、事前会議を開催する必要性も学ぶことができた。

#### ◎2 グループ

- ・奄美病院 (2)
- ・北大島地区手をつなぐ育成会
- ・しゃきよう
- ・笠利町いきいき健康課



#### ◎事例「当事者同士の恋愛・結婚について」ロールプレイを体験

⇒事前会議が当事者不在で開催されることについてはあまりよい気持ちにはならない。  
 支援者の自己満足ではないか。  
 本人に言いづらいことを共有する点では開催するのよいかもかもしれない。  
 障害者権利条約で謳われている「私たち抜きに私たちのことを決めないで」を目指すチーム作りが必要。  
 今回行った事前検討会議の前に本人との事前の打ち合わせを行う必要があるという意見も出た。

◎3 グループ

- ・大島郡医師会
- ・あまみ相談支援センター
- ・滝の園
- ・星の園
- ・奄美市福祉政策課



◎事例「当事者同士の恋愛・結婚について」ロールプレイを体験

⇒どこまで線引きをして話を進めるか悩む場面もあった。

意見交換を通して様々な案が出るのなら今後も活用してよいのでは。

同棲をしている中で言い争いがあった場合、どのように介入していくのか。そして誰がそれを担うのか。

経済面の課題や妊娠出産の面でどうフォローしていくかという話も検討することができた。

◎4 グループ

- ・にこびあ
- ・ヒマワリクラブ
- ・のぞみ園
- ・大島教育事務所
- ・奄美市福祉政策課



◎事例「児童の就学先選択」ロールプレイを体験

⇒ロールプレイの中で、誘導・説得や支援者からの見立てが強くなってしまふことに気付くことができた。

事前検討会議が、本人・ご家族が選んだ選択に対しどうサポートができるのか話し合う場になれば、開催する意義があると感じた。

就学移行期に連携を取るため、学校との関係も意識しておく必要がある。

◎5 グループ

- ・奄美市社会福祉協議会
- ・NIJI
- ・滝の園
- ・なのはな園
- ・大島支庁地域保健福祉課
- ・大和村保健福祉課



◎事例「金銭管理について」ロールプレイを体験

⇒それぞれ異なる職種だからこそ出てくる意見があり、課題に対しどうアプローチしていくか話し合うことができた。

本人の意向を全て受け入れることはなかなか難しい。本人が受け入れ納得できる提案が必要だと感じた。

ロールプレイは初めての経験。よい機会となった。これからも参加していきたい。

◎6 グループ

- ・ていだ
- ・ゆらい
- ・しゃきよう
- ・滝の園
- ・夢来夢来
- ・瀬戸内町保健福祉課



◎事例「金銭管理について」ロールプレイを体験

⇒それぞれ役に入り込み、様々な意見が出た。

架空の事例ではあったが、同じような課題やケースがあるためイメージしやすかった。

本人の課題解決に向け、また希望を叶えることができるように支援者が同じ方向を向いて支援していきたい。

◎7 グループ

- ・あまみ障害者就業・生活支援センター
- ・名瀬公共職業安定所
- ・つなぐ
- ・わかば



◎事例「金銭管理について」ロールプレイを体験

⇒事件検討ワークシートの内容がもう少し簡単だと書きやすくなりそう。

自分のお金の流れについて知る機会が必要であるため、環境整備は必要だと改めて感じた。

実際に支援している利用者にも似たケースがあるため、想像しやすかった。

4.まとめ

奄美地区地域自立支援協議会 会長

奄美市福祉政策課 当田 加奈子 課長

